

BRIDAL INDUSTRY ブライダル産業新聞 NEWSPAPER

発行所：(株)ブライダル産業新聞社 発行人：北島忠子
〒104-0061 東京都中央区銀座8-11-1 銀座大和ビル6階
TEL 03(5537)8531 FAX 03(5537)8533

●エンマ幅

被災者支援の
広がっている。

ンソリューションズ(東京都豊島区)は、
やマネージャー、業界企業への就職予定者
月から配信する。受け入れ先も数社が名乗
災で日本経済は大きな傷を負ったが、産業
は強い。義援金や物資輸送など、さまざま
いる。今回の震災について、海外メディア
互扶助意識を、驚きを持って報道している。

Headline

台湾花博のステージに参加 「花を通じて人を元気に」と語る



KAORUKO

フラワーデザイナー
KAORUKO氏

フラワーデ
ザイナーの
KAORUKO
氏が、台湾で

開催中のイベ
ント「2010 台北国際花卉博覧
会」(2010年11月6日～11年
4月25日)で日本代表としてパ
フォーマンスを披露した。

KAORUKO氏は「フラワー
パフォーマンス、
KAORUKO フラ
ワー&Cawaii
ショー」と題したス
テージを披露した。

ステージ上では、音楽に合わせて
KAORUKO氏の代名詞で
ある「ゆるるブーケ」を即興で
つくり、オリジナルデザインの
ドレスを着たブライズ役のモデ
ルにコーディネートした。

KAORUKOブランドのオリ
ジナルドレスは、花を使ってド
レスとヘア・ブーケを三位一体
でコーディネートする。珍しい
花嫁スタイリングに、現地の観
客は目を奪われた。

ステージが開催された3月
28日は東日本大震災の直後で、
一度は参加自粛も検討した。会
場には、日本から訪れたフラ
ワーデザイナーを応援したいと

ステージには、現地台湾のマ
スコミも多数取材に訪れた。記
者会見では、震災に関する質問
も集中。KAORUKO氏は「台
湾のテレビのチャリティー番組
を通じて40億円の義援金(3
月28日当時)を集めて下さっ
たという話を聞き、皆さんの温
かい気持ちと愛に心から感謝し
ています。日本を代表して御礼
を申し上げます」と述べた。

花でトータルコーディネート した花嫁モデルを披露

という観客が集まり、「日本が
なれば！」という励ましの声
が飛び出す一幕もあったとい
う。

フィナーレではKAORUKO
氏とモデルが日の丸を広げ、感
謝の気持ちを表した。

また、KAORUKO
氏自身が被災者に向
けてできることとし
て「同じ花を見ても、
受け止め方は人それ
ぞれですが、作り手である私
が、心を込めながらアレンジ
することで、私の思いが表れ
ると思います。被災された方
に、癒しや元気を感じていただ
けるものをつくりたいと思
います」と述べた。

ブーケ制作につ
いては、「ブーケの事だ
けを考えず、ドレスや
花嫁も考慮してト
ータルコーディネート・
調和を心がけます。
花嫁・モデルが本来
持つ美しさを引き出
すお手伝いが、花を
通じてできればと思
います」と述べた。



▲日の丸で感謝を表明



▲ブーケ制作のデモンストレーション